７月２７日・２８日の二日間の日程で、北海道作文教育の全道大会が北斗市立浜分小学校で開催されます。これを記念して広木先生をお招きし、今、子どもたちに何が起こっているのか、こども自ら育ち直していく素敵な姿についてお話していただくことになりました。この機会に、広木先生のあったかい話を聞いていただきたくご案内いたします。

****

２０年以上にわたって不登校の子どもと親の教育相談などに携わるとともに、保育や学校現場にも足繁く通い、子どもと教育の現実に向き合いながら、研究を続けている方です。

広木さんは言っています。骨折の子には、「ゆっくり休め」と言えるが、心の傷は見えないから、言えない。心の中に「共感」という方法でその子の心を自分の心に映し出す。心の傷は、必ずと癒える。素敵な子に育ち直して、自分力で歩き始めるようになる、と。

主催　第62回北海道作文教育研究　渡島・函館大会実行委員会

後援　北斗市 教育委員会 　函館市 教育委員会　 日本作文の会

**問い合せ　函館市立南本通小学校　白戸礼美子　☎（0138）５５－１２８１**